

福山市子ども・若者世代実態調査 結果速報(暫定値)

1 調査の概要

(1) 調査の目的

「第2期福山市ネウボラ事業計画((仮称)福山市子ども計画)」の策定に向けて、子ども・若者の抱える不安や悩みに関する実態や行政へのニーズを把握し、必要となる施策の検討につなげることを目的として実施しました。

(2) 調査対象

15歳～39歳の市民 3,000 人(住民基本台帳からの無作為抽出)

(3) 調査方法

ハガキに QR コードを掲載して郵送し、Web アンケートにより回答

(4) 調査期間

2024年(令和6年)6月1日～6月21日

2 回答状況

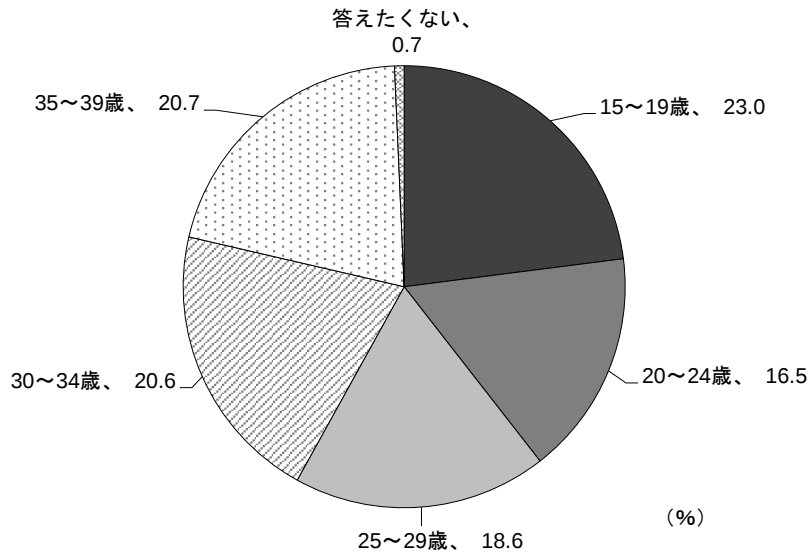
年齢区分	標本数(発送数)	有効回答数	回答率
15～19歳	600	162	27.0%
20～24歳	600	116	19.3%
25～29歳	600	131	21.8%
30～34歳	600	145	24.2%
35～39歳	600	146	24.3%
答えたくない	—	5	—
計	3,000	705	23.5%

福山市こども・若者世代実態調査 結果速報（暫定値）

問 1 年齢 [単数回答]

○「15～19 歳」が 23.0%で最も高くなっています。次いで「35～39 歳」が 20.7%、「30～34 歳」が 20.6%となっています。

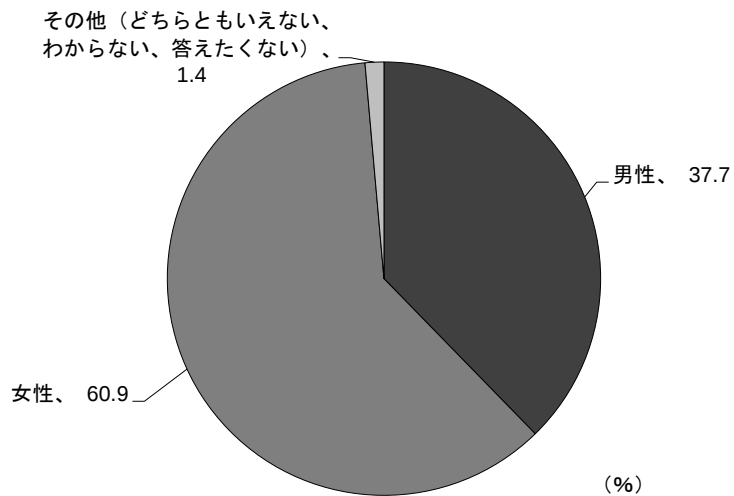
【回答数：705 件】



問 2 性別 [単数回答]

○「女性」が 60.9%、「男性」が 37.7%となっています。

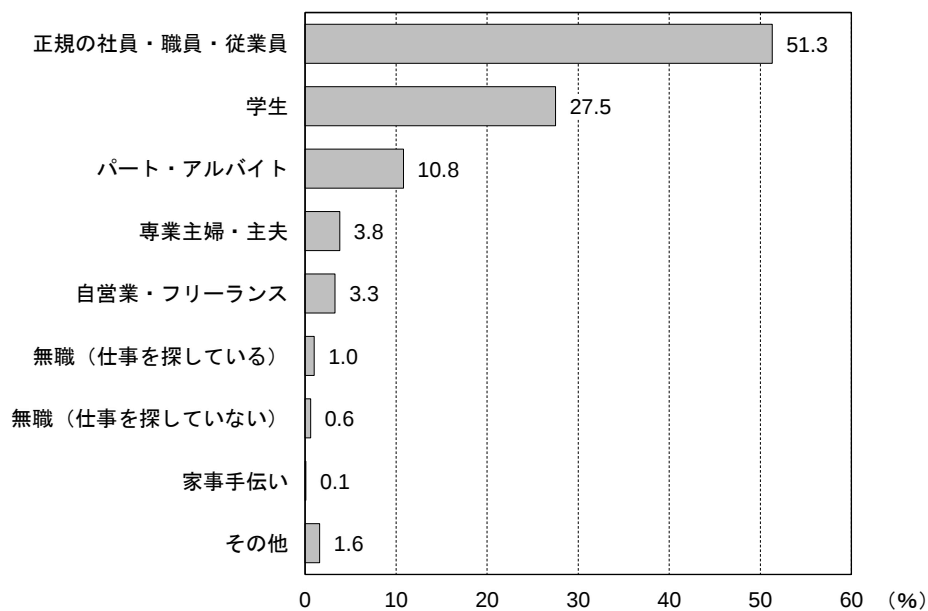
【回答数：705 件】



問3 職業 [単数回答]

○「正規の社員・職員・従業員」が51.3%で最も高くなっています。次いで「学生」が27.5%、「パート・アルバイト」が10.8%となっています。

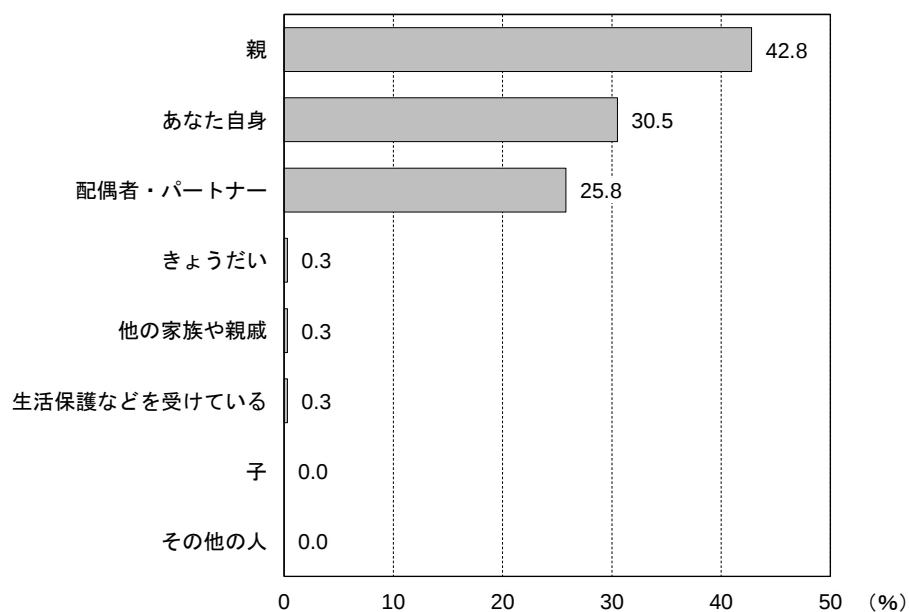
【回答数：705件】



問4 主に生計を立てている人 [単数回答]

○「親」が42.8%で最も高くなっています。次いで「あなた自身」が30.5%、「配偶者・パートナー」が25.8%となっています。

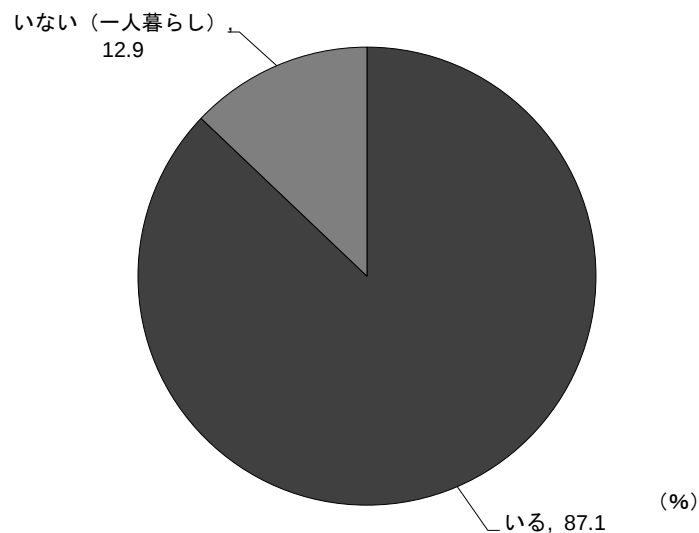
【回答数：705件】



問5 同居者の有無〔単数回答〕

○「いる」が87.1%、「いない（一人暮らし）」が12.9%となっています。

【回答数：705件】

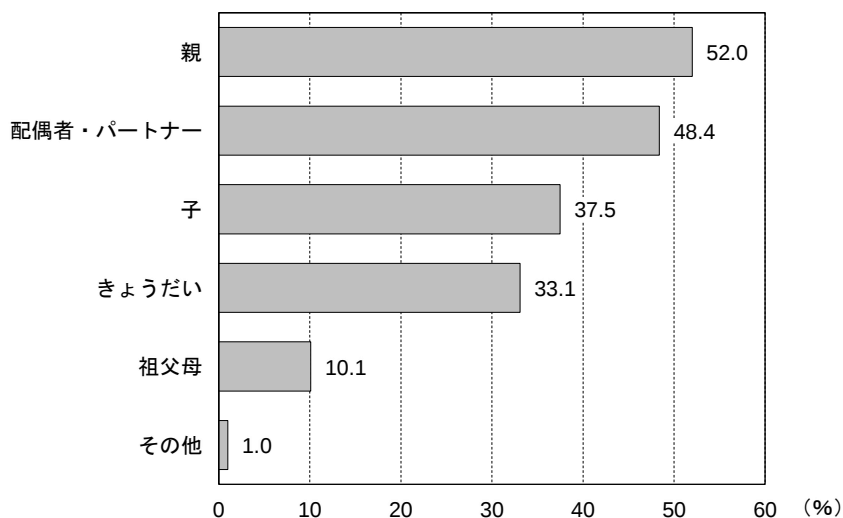


問5で同居者がいると回答した方を対象とした設問

問6 同居している方〔複数回答〕

○「親」が52.0%で最も高くなっています。次いで「配偶者・パートナー」が48.4%、「子」が37.5%となっています。

【回答数：614件】

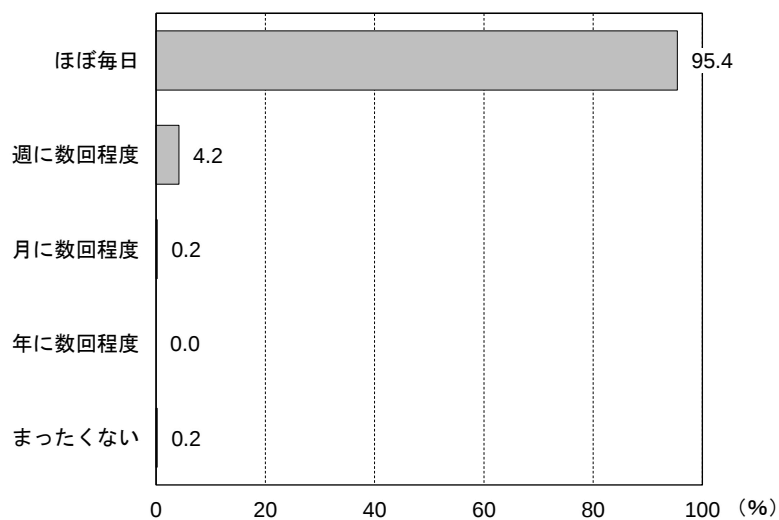


問5で同居者がいると回答した方を対象とした設問

問7 同居者とのコミュニケーションの頻度 [単数回答]

○「ほぼ毎日」が95.4%で高くなっています。次いで「週に数回程度」が4.2%となっています。

【回答数：614件】

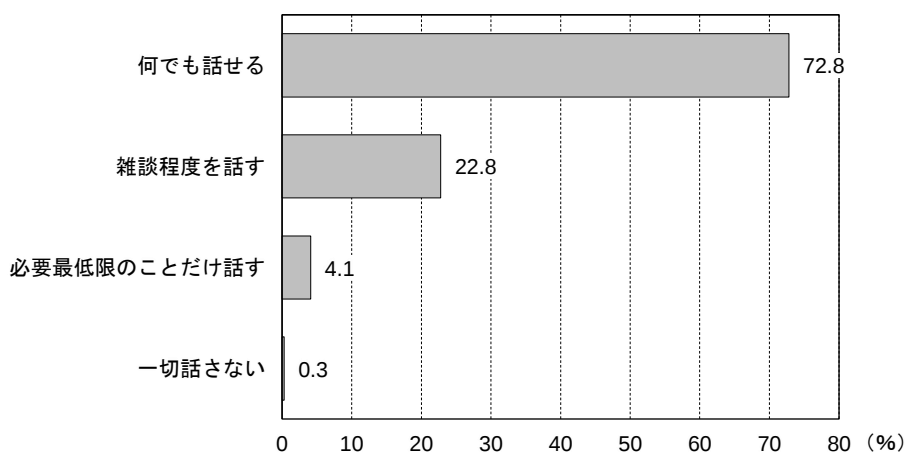


問5で同居者がいると回答した方を対象とした設問

問8 同居者とのコミュニケーションの内容 [単数回答]

○「何でも話せる」が72.8%で最も高くなっています。次いで「雑談程度を話す」が22.8%、「必要最低限のことだけ話す」が4.1%となっています。

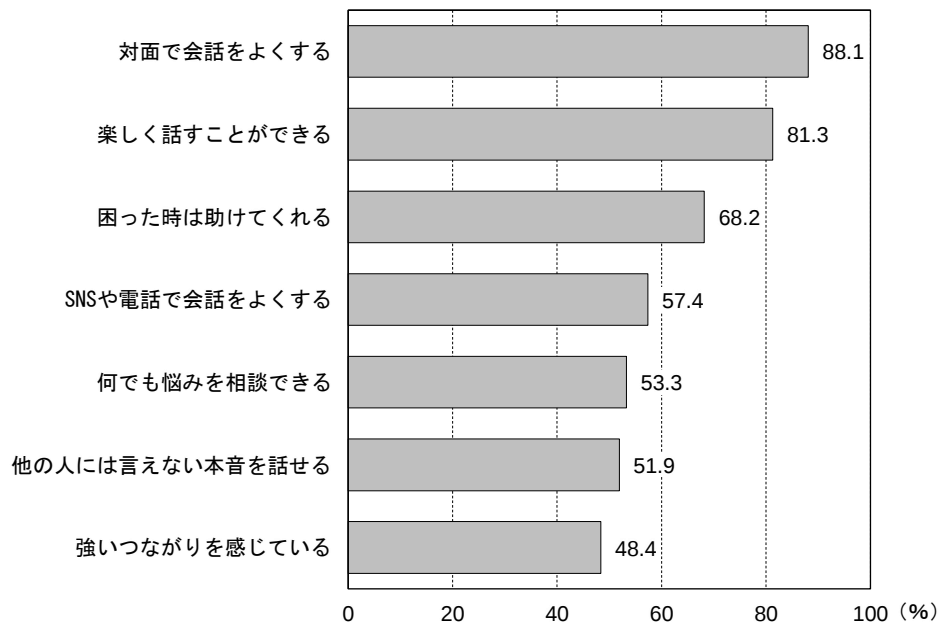
【回答数：614件】



問9 関わりのある方〔複数回答〕

○「対面で会話をよくする」が88.1%で最も高くなっています。次いで「楽しく話することができる」が81.3%、「困った時は助けてくれる」が68.2%となっています。

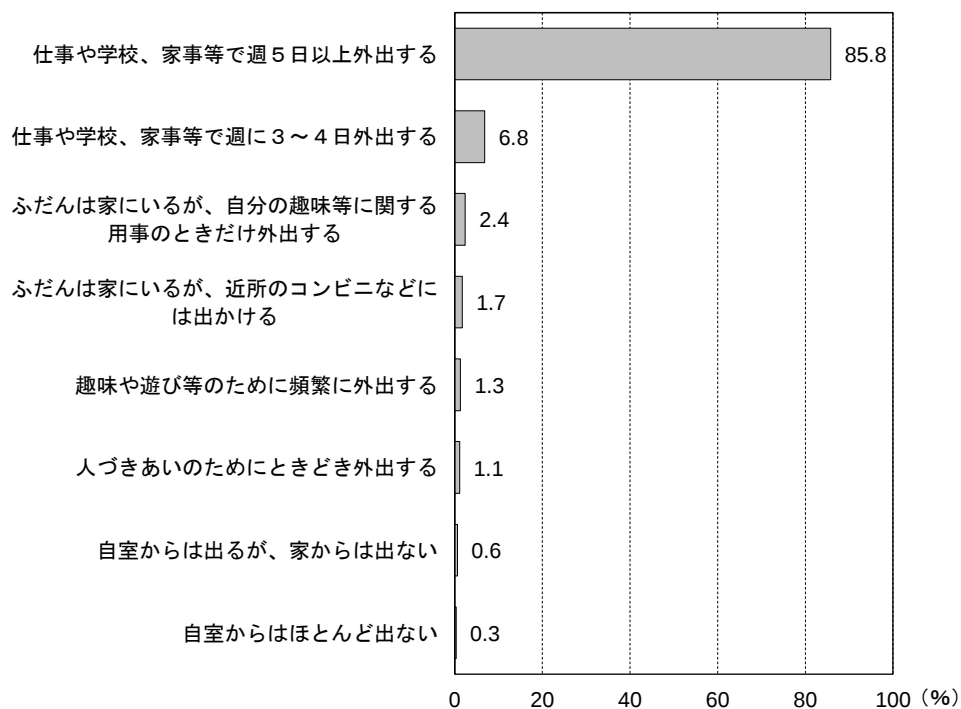
【回答数：705件】



問10 外出の頻度〔単数回答〕

○「仕事や学校、家事等で週5日以上外出する」が85.8%で最も高くなっています。次いで「仕事や学校、家事等で週に3～4日外出する」が6.8%、「ふだんは家にいるが、自分の趣味等に関する用事のときだけ外出する」が2.4%となっています。

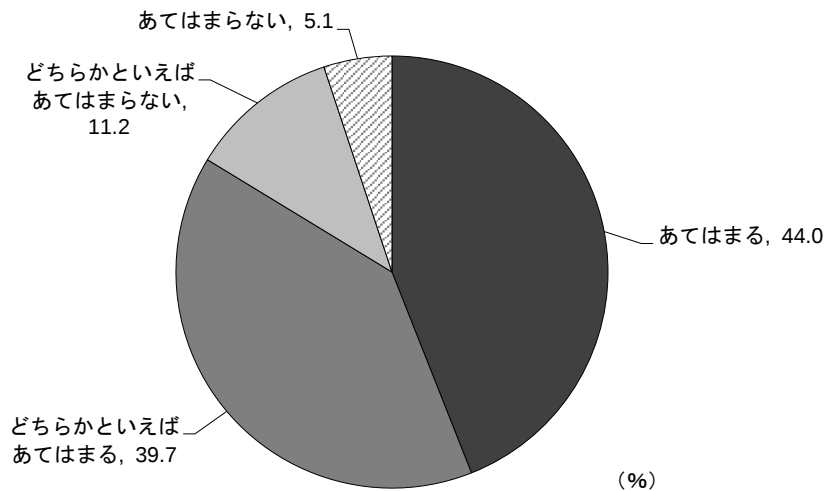
【回答数：705件】



問 11 自分には自分らしさというものがあると思うか [単数回答]

○「あてはまる」が 44.0%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえばあてはまる」が 39.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が 11.2%となっています。

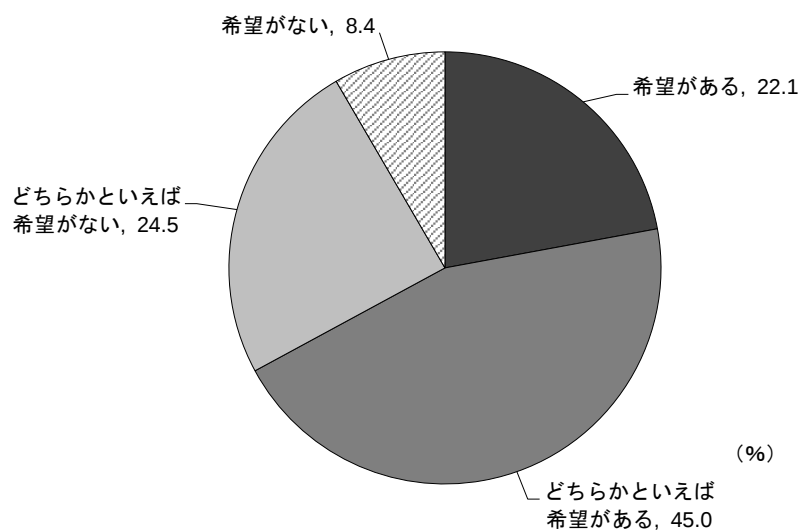
【回答数：705 件】



問 12 自分の将来について [単数回答]

○「どちらかといえば希望がある」が 45.0%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば希望がない」が 24.5%、「希望がある」が 22.1%となっています。

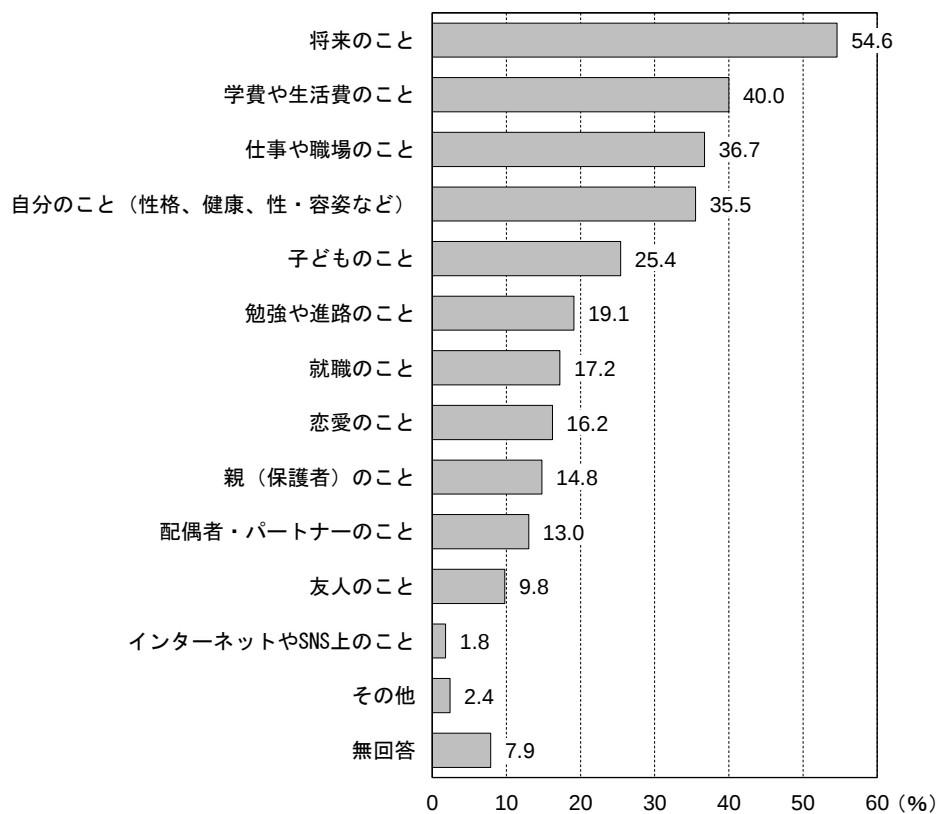
【回答数：705 件】



問 13 悩みごとや心配ごと [複数回答]

○「将来のこと」が 54.6%で最も高くなっています。次いで「学費や生活費のこと」が 40.0%、「仕事や職場のこと」が 36.7%となっています。

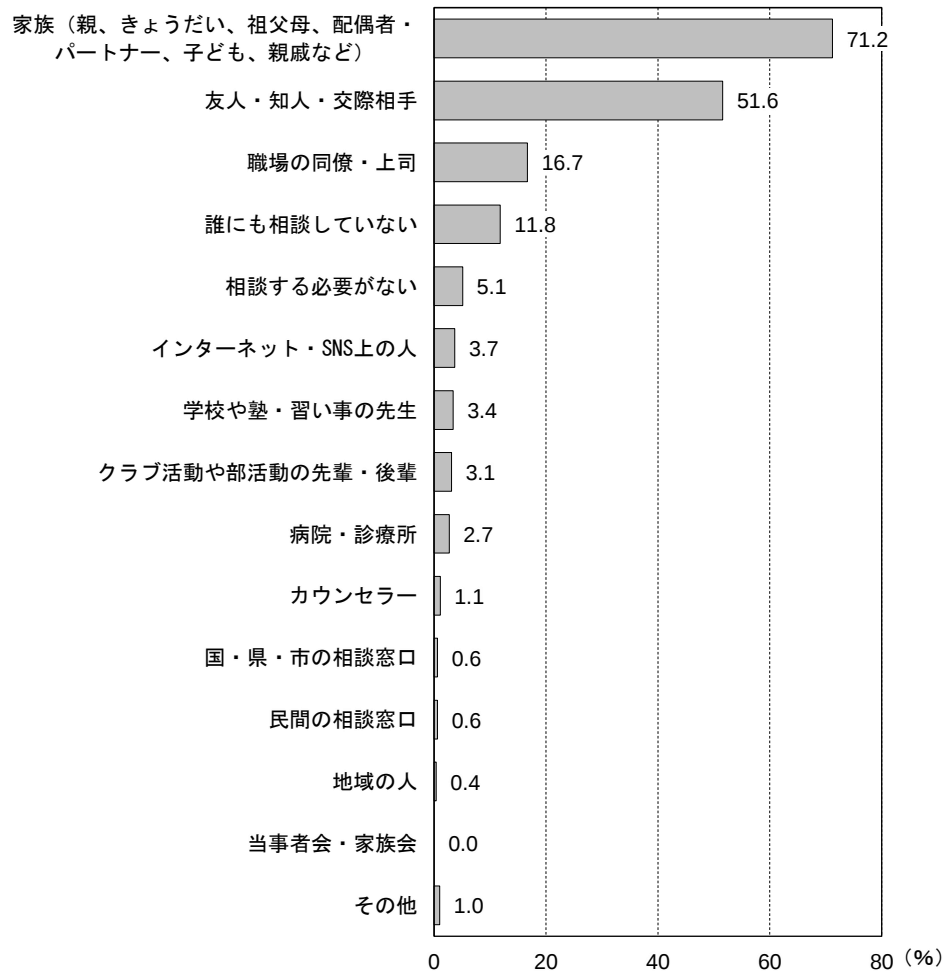
【回答数：705 件】



問 14 悩みごとや心配ごとの相談相手〔複数回答〕

○「家族（親、きょうだい、祖父母、配偶者・パートナー、子ども、親戚など）が71.2%で最も高くなっています。次いで「友人・知人・交際相手」が51.6%、「職場の同僚・上司」が16.7%となっています。

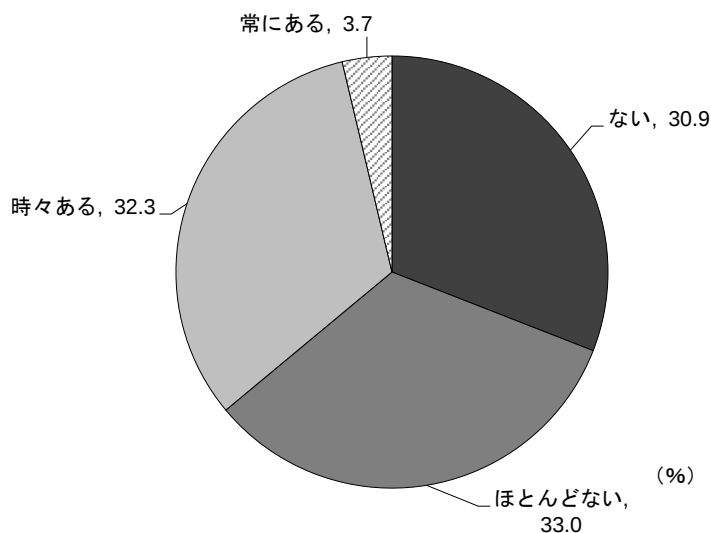
【回答数：705件】



問 15 孤独であると感じること [単数回答]

○「ほとんどない」が33.0%で最も高くなっています。次いで「ときどきある」が32.3%、「ない」が30.9%となっています。

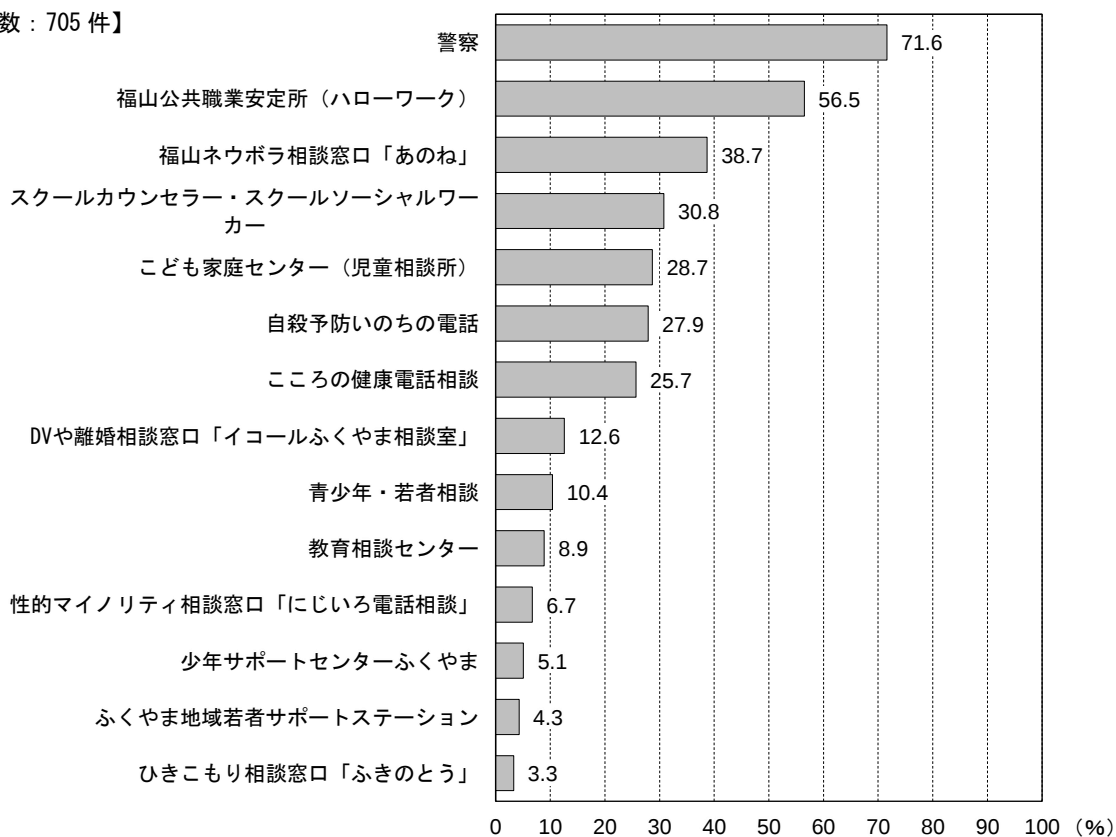
【回答数：705 件】



問 16 知っている公的相談機関 [複数回答]

○「警察」が71.6%で最も高くなっています。次いで「福山公共職業安定所(ハローワーク)」が56.5%、「福山ネウボラ相談窓口「あのね」」が38.7%となっています。

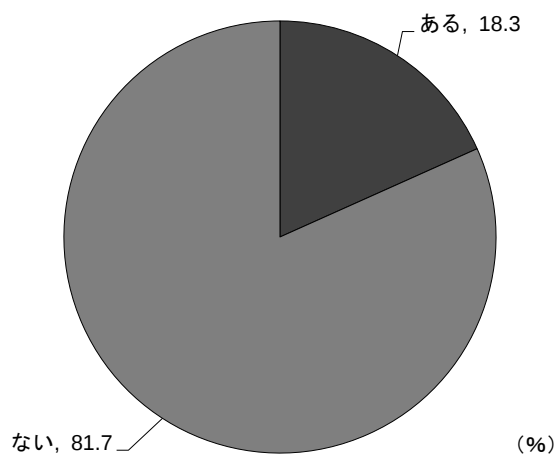
【回答数：705 件】



問 17 問 16 に記載している公的相談機関への相談経験の有無 [単数回答]

○「ない」が81.7%、「ある」が18.3%となっています。

【回答数：705 件】

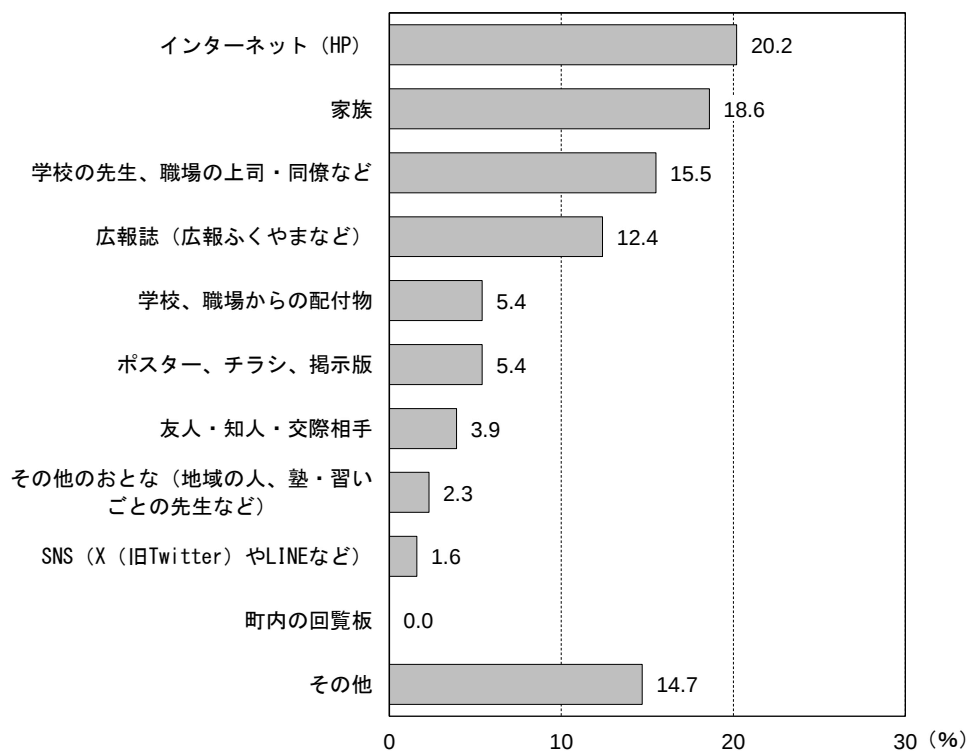


問 17 で相談経験があると回答した方を対象とした設問

問 18 相談機関を知ったきっかけ [単数回答]

○「インターネット (HP)」が20.2%で最も高くなっています。「家族」が18.6%、「学校の先生、職場の上司・同僚など」が15.5%となっています。

【回答数：129 件】

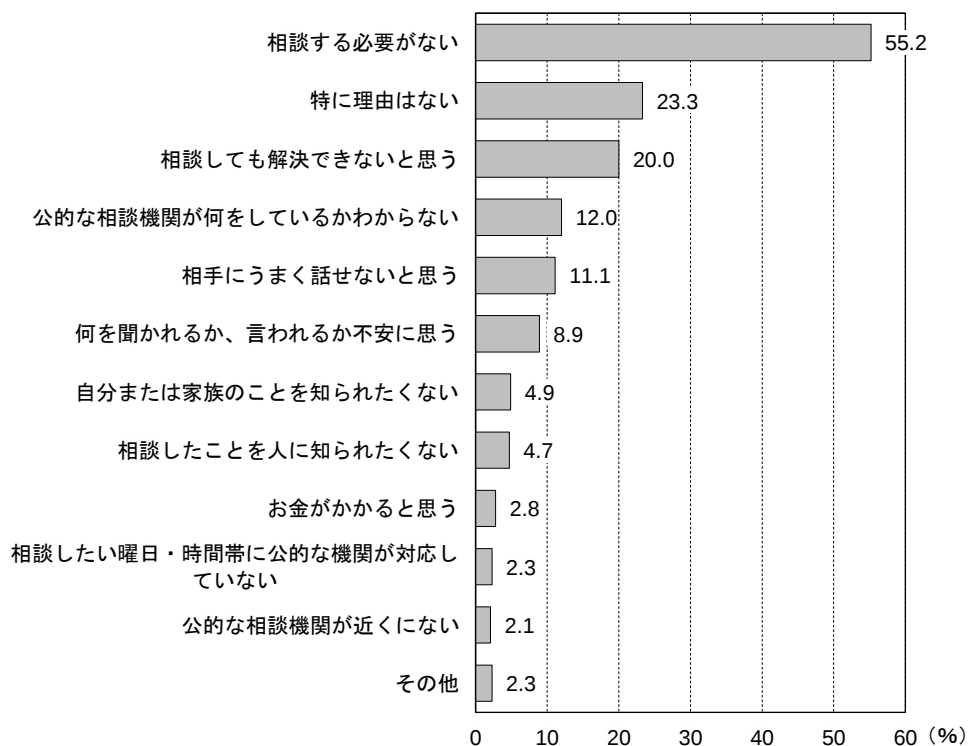


問 17 で相談経験がないと回答した方を対象とした設問

問 19 相談したことがない理由〔複数回答〕

○「相談する必要がある」が 55.2%で最も高くなっています。次いで「特に理由はない」が 23.3%、「相談しても解決できないと思う」が 20.0%となっています。

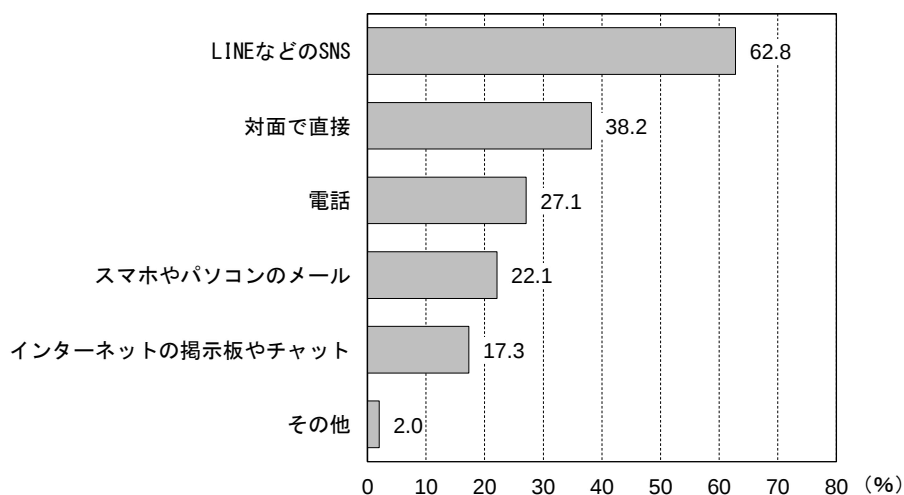
【回答数：576 件】



問 20 相談しやすい方法〔複数回答〕

○「LINE などの SNS」が 62.8%で最も高くなっています。次いで「対面で直接」が 38.2%、「電話」が 27.1%となっています。

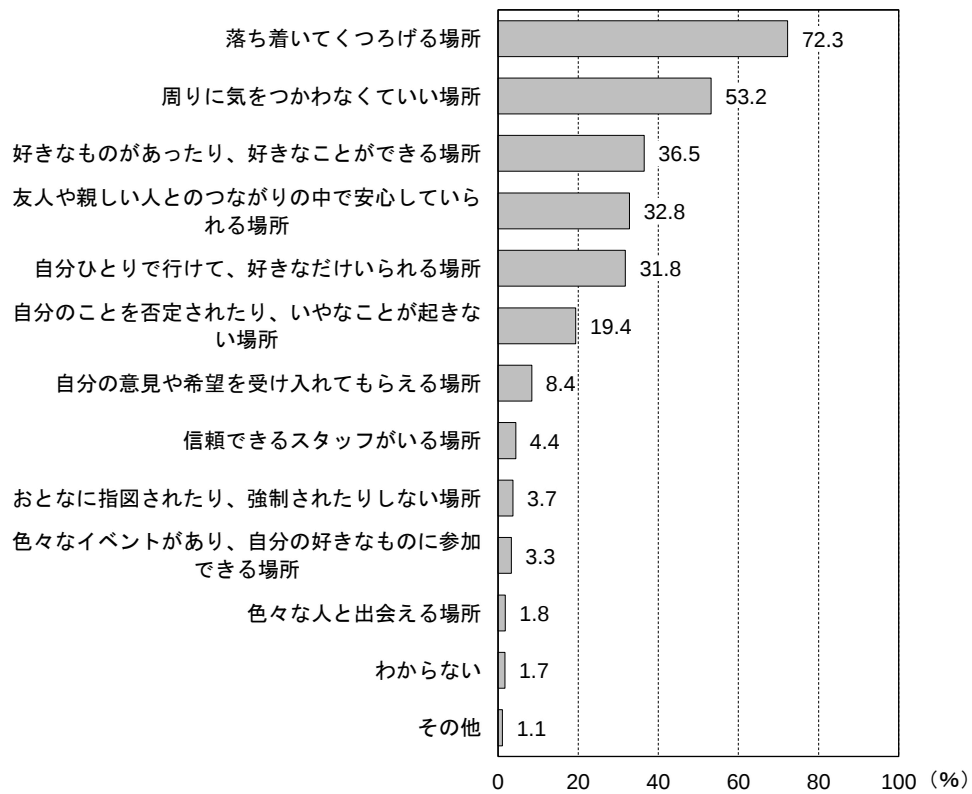
【回答数：705 件】



問 21 「居場所」とはどんなところだと思うか〔複数回答〕

○「落ち着いてくつろげる場所」が72.3%で最も高くなっています。次いで「周りに気をつかわなくていい場所」が53.2%、「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が36.5%となっています。

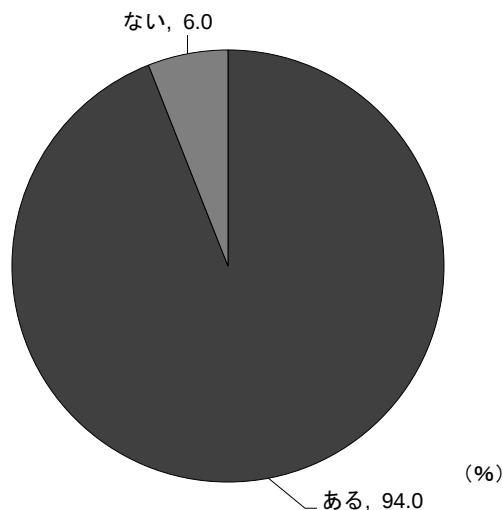
【回答数：705 件】



問 22 ここに居たいと感じる「居場所」があるか〔単数回答〕

○「ある」が 94.0%、「ない」が 6.0%となっています。

【回答数：705 件】

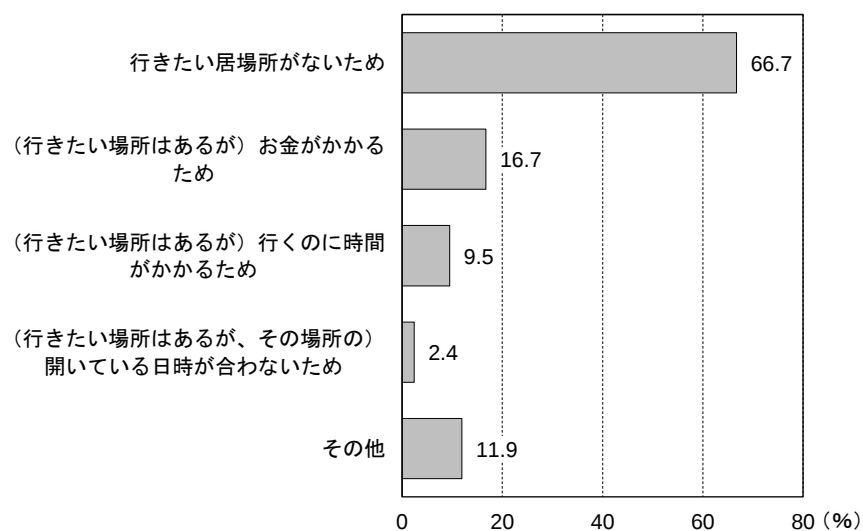


問 22 でここに居たいと感じる「居場所」がないと回答した方を対象とした設問

問 23 「居場所がない」理由〔複数回答〕

○「行きたい居場所がないため」が 66.7%で最も高くなっています。次いで「(行きたい場所はあるが) お金がかかるため」が 16.7%、「(行きたい場所はあるが) 行くのに時間がかかるため」が 9.5%となっています。

【回答数：42 件】



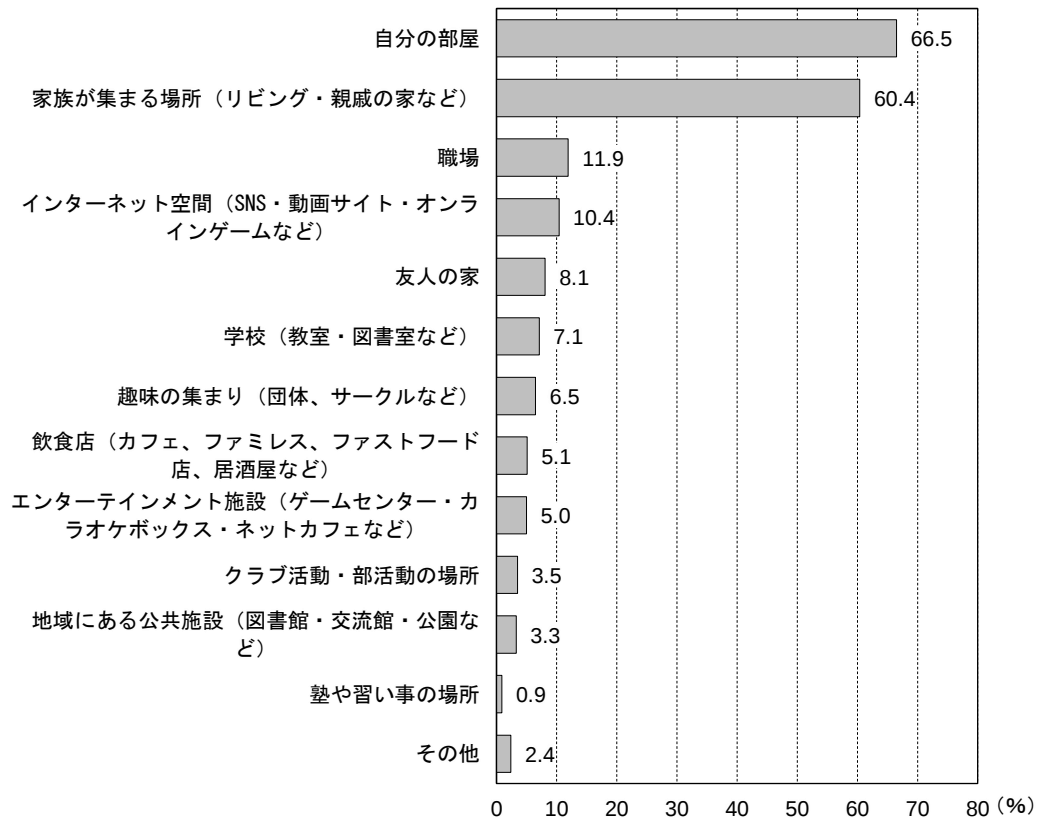
問 24

居場所が「ある」方にとっての「居場所」

居場所が「ない」方にとってのここに居たいと思う「居場所」[複数回答]

○「自分の部屋」が 66.5%で最も高くなっています。次いで「家族が集まる場所（リビング・親戚の家など）」が 60.4%、「職場」が 11.9%となっています。

【回答数：705 件】



問 25

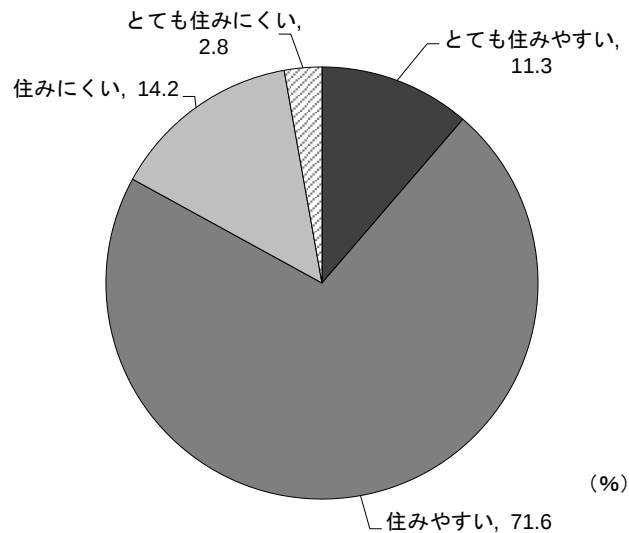
こども・若者世代の居場所づくりにおいて、福山市に求めることや期待すること [自由記入]

※整理中

問 26 福山市の住みやすさ [単数回答]

○「住みやすい」が71.6%で最も高くなっています。次いで「住みにくい」が14.2%、「とても住みやすい」が11.3%となっています。

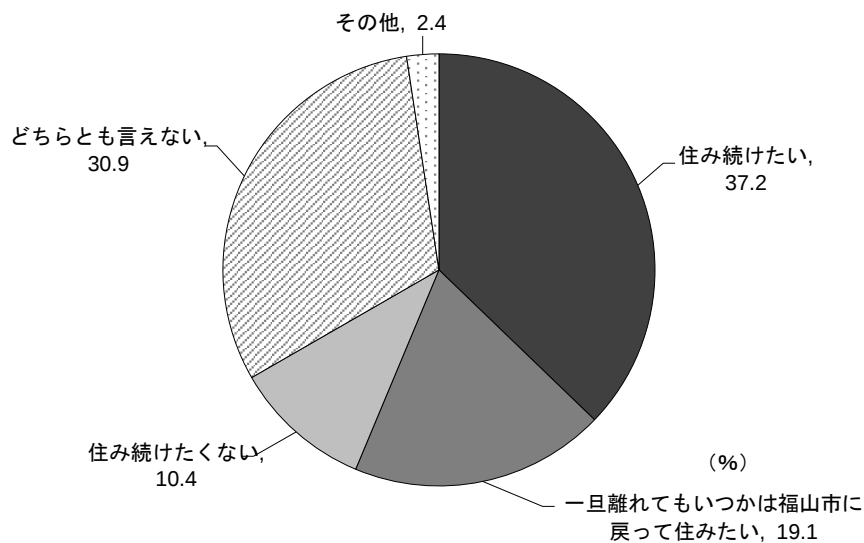
【回答数：705 件】



問 27 福山市への居留意向 [単数回答]

○「住み続けたい」が37.2%で最も高くなっています。次いで「どちらとも言えない」が30.9%、「一旦離れてもいつかは福山市に戻って住みたい」が19.1%となっています。

【回答数：705 件】



問 28 福山市が魅力的なまちになるために重要なこと〔複数回答〕

○「子育て環境・支援の充実」が 39.4%で最も高くなっています。次いで「楽しむことができる施設やイベントの充実」が 37.3%、「道路・バス・鉄道など交通の利便性の向上」が 34.3%となっています。

【回答数：705 件】

